



千葉大学ユニオンニュース 第123号 2023年5月29日

編集・発行:千葉大学ユニオン 事務局:西千葉キャンパス学際研究棟(旧薬学部)1号館119室 メール:cuu@e-mail.jp
電話・FAX:043-290-2234 HP:<http://www.age.cc/~cuu/>(過去のニュースもご覧になれます)
☆職場でお困りのこと、お気づきのこと、ご質問・ご意見をお寄せください。

ユニオン選挙・総会のお知らせ

2023年度の千葉大学ユニオン役員選挙を以下の日程で行います。ユニオン既約により、組合員の過半数の信任を得ることが選出の条件ですので、棄権される方が多いと選挙が成立しません。投票のご協力をお願いします。

- ・選挙公示 5月31日(水)
- ・立候補受付 5月31日(水)～ 6月 7日(水)13時
- ・投票期間 6月 9日(金)～ 6月15日(木)17時

また、ユニオン総会を下記の日程で行います。これも、委任状を含めた出席者が規約に定める人数に達しないと、総会が成立しません。ご協力をお願いします。

- ・総会公示 6月13日(火)
- ・総会 6月27日(火)

退職組合員からのメッセージ

今年も退職され千葉大学ユニオンを離れられる方々からメッセージを頂きました。今回は、執行委員を経験された以下の3名に寄稿して頂きました。

石井正人

文学部に属しておりました石井正人です。このたび36年勤めた千葉大学を定年退職致しました。その節は結構な記念品を頂きまして、ありがとう御座いました。

私は2008年度に、福川裕一委員長(工学)、丸尾達副委員長(東葛)・渡部成哉副委員長(教育)各氏のもとで事務局長を務めました。みなさん有能な

上に、おらかな人でしたので、何時もサポートしていただき、そもそも事務局の児玉さんに何から何までお膳立てしてもらって、誠に恵まれた働きやすい環境でありました。

あの頃はまだ、千葉大学駅伝大会というものがああり、学生と教職員がそれぞれチームを作って参加し、西千葉キャンパスの一周コースを競いました。その思い出話を致しましょう。

4名のユニオンチームを何とか作り(児玉夫妻に入ってもらいました!)、駅伝大会参加の伝統を絶やさなかったのが、事務局長として私の功績と言えば功績であろうと思います。本番の何ヶ月か前から、終業後学内を走り込んで準備をしたもので、その時のウェアと靴の一式が定年で部屋を片付けていたら出てきました。

男女混成であったり、セミプロの学生サークルの参加もあるわけなので、いろいろハンディをつけてくれます。確か合気道サークルの諸君だったと思いますが、何チームも作って訓練の一環として参加し、全員胴着に雪駄ばき。それでも私などは抜けません。彼らはしかも、一周するごとに、他の部員が板を持って待っていて、それを蹴り割らないと進めない、という自己ルールを課していました。こちらはその隙を狙わないと抜けない有様でした。

苦戦しながら、ユニオンチームは「ブービー賞」を獲得し、確かピーナツせんべいの詰め合わせを頂きました。賞品がピーナツせんべいであると発表されると、参加していた学生諸君からうらやましがる声が上がったのを覚えています。

理事たちと団体交渉でやりあったのも今となっては懐かしい思い出ですが、駅伝大会や職員作品発表会のような親睦と交流を深めるイベントも続いていけば良いと思います。ろくに力にもなれませんが、大学における労働問題もますます深刻になる昨今、ユニオンのますますのご発展をお祈り致します。

齋藤了一

私は2005年の第2期、教育学部の田中さんが委員長、理学部の伊藤さんが事務局長の時に初執行委員になりました。当時の古在学長と伊藤さんでの交渉の際に、2006年から学内駅伝大会が開催される運びとなり、走友会で幹事長をしている私はこのイベントを成功させるべく、翌年も執行委員に残りました。東外大に転出しましたが当時は言語センターに居てこの期の事務局長になった橋本さん、法経学部で発足時からユニオンの労働法規に欠かせない皆川さん、この期に副委員長だった国際教育の和田さんと4人で、当時配られていたロッテ戦の千葉マリンドの野球観戦を年に数回行き、終わってから飲んだりカラオケをしたりで、3～4年の間を楽しんだのが私のユニオン青春時代だったかなと思います。

2013年の第10期に文学部の栗田さんが委員長、理学部の安藤さんが事務局長の元で副委員長として3期目の執行委員になり、センター試験の手当て問題における本部との団体交渉にて、振替困難を申し出れば休日振替でなく手当が出ることになったり、また、2017年の第14期に文学部の三宅さんが委員長、理学部の安藤さんが事務局長の時に4期目の執行委員で、非常勤職員の雇止め問題における工学部との団体交渉において、雇止めを宣告されていた方達が撤回されて継続雇用になりました。10期、14期とも委員長と事務局長の団交における粘り強い交渉力に感服すると共に、交渉することの大切さが強く印象に残っています。

ユニオンの力を実際に必要としているのは事務系や病院系の職員ではないかと思っています、この分野で加入者の少ないことに残念な思いがあります。しかし、最新のユニオンニュースに書かれていましたように、加入の有無に関わらず、身の回りの解決困難な問題を幅広く投げかけてもらって対応力が向上していけば良いですし、その上でユニオンの重要性が認識されて行けば良いだろうなと思っています。

金川久一

1993年12月に着任して29年余り、旧理学部職員組合、現千葉大学ユニオン理学部支部に在籍しましたが、恥ずかしながら幽霊会員で、執行委員になったのは2019年の1期だけでした。今更ながら、申し訳ありません。でも、同僚だった伊藤谷生さんがユニオンの活動に熱心に取り組んでいたことをそばで見えましたし、ユニオンの活動は重要だと思っています。

国立大学は2004年の法人化以後、大きく変貌してしまいました。運営費交付金が年々削減され、教員定数が削減され、職員の約半数が非正規雇用となってしまいました。教員も職員も時間的・精神的な余裕を失いつつあるように見えるのは、私だけでしょうか？このままだと大学における教育研究は衰退してしまうのではないかと、危惧しています。もう法人化以前に戻ることはないのでしょうか、教職員の置かれた環境が少しでも良くなるよう、ユニオンの活動に期待しています。

長い間、お世話になりました。ユニオンの今後の発展を願っております。

ユニオンに加入しませんか

加入を希望される方は、メールや電話でお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

ホームページはこちらから→



加入申込書

千葉大学ユニオン委員長 溝上陽子 様

千葉大学ユニオン規約を承認し、千葉大学ユニオンに加入いたします。 2023年 月 日

お名前:

ご所属:

E-Mail:

問い合わせ先 電話・ファックス:043-290-2234 メール:cuu@e-mail.jp